

報道関係者各位

2012年1月17日(火)

『JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON』



<記者発表会のお知らせ>

～古賀鉄也(代表取締役社長兼 CEO)が大会実行委員会・委員長に就任～

開催日時:2012年1月24日(火)13:00～14:30

会場:ホテルメトロポリタンエドモンド 本館 2階「悠久の間」

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を運営するデジタルハリウッド株式会社(本校/本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:古賀鉄也、学長:杉山知之)では、『Japan Festival 2012 in LONDON』の大会実行委員会・委員長に、当社代表の古賀が就任することとなりました。

世界中から人々が集う4年に1度のスポーツの祭典『ロンドン五輪』の場で、日本と世界の絆を深め、世界中に日本を再発見してもらうことを目的としたイベント『Japan Festival 2012 in LONDON』が、イギリス・ロンドンにて開催されます。

『Japan Festival 2012 in LONDON』のテーマは次の2点です。

1)世界中からの支援に向けて日本からの「ありがとう」

2011年3月11日の東日本大震災。その直後から日本には世界中の人々からのたくさんの励ましのメッセージや支援が送られました。それは多くの日本人を勇気づけてくれました。震災から1年を経過した2012年、今度は日本から「ありがとう」のメッセージを世界中に発信します。

2)日本から世界に「元気」を発信

世界中からの温かな支援に支えられて、日本は前を見据え再び歩き始めています。震災の日以後世界からの励ましを受け元気づけられたように、今度は日本から世界に「元気」を発信します。

大震災以来世界中の人々からの温かいメッセージに元気づけられた日本。2012年、今度はその日本が、感謝と元気を世界に届けます。4年に1度のスポーツの祭典に世界各国から人々が集い、注目が集まる都市・ロンドンを舞台にそれを実現し、日本と世界の絆を深めたいと思います。

デジタルハリウッドでは、古賀の大会実行委員会・委員長就任をはじめ、本学の学生によるクリエイティブ面の協力、OJT等を予定しております。

そして、『Japan Festival 2012 in LONDON』に参画する関係者一同が集まり、1月24日に記者発表会を行います。

つきましては、マスコミの皆様におかれましてはご多忙の中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせのうえ、当記者発表会をご取材いただけますようお願い申し上げます。

ご希望の方はEメールにてお申込みください。(お申込方法は本リリース4ページ目をご覧ください)

■記者発表会 開催概要

日時:2012年1月24日(火) 12:15 開場 13:00 開始 (終了予定 14:30)

会場:ホテルメトロポリタン エドモント 本館2階「悠久の間」

東京都千代田区飯田橋3-10-8 電話 03-3237-1111(代表)

(地図・アクセス)<http://www.edmont.co.jp/info/access.html>

プログラム:

- 1)大会顧問 あいさつ
- 2)大会会長紹介 あいさつ
- 3)大会実行委員会委員長による主旨説明
- 4)大会音楽監修サウンド・プロデューサーからのメッセージ
- 5)大会クリエイティブディレクターによるメインロゴ、メインビジュアルについての説明
- 6)大会アンバサダー あいさつ
- 7)大会事務局によるイベント概要説明
- 8)ゲストによるあいさつ

■登壇予定者 ※敬称略

・マイケル・スペンサー (大会会長)

元ロンドン交響楽団ヴァイオリニスト

演奏活動のほか、芸術教育の分野でも第一線で活躍。

2001年に天皇皇后両陛下ご臨席のもと紀尾井ホールにてワークショップ型コンサートを開催。

2008年、エディケーション監督を務めた「ピーターと狼」がアカデミー賞受賞。



・岩清水 梓 (大会アンバサダー)

サッカー女子日本代表。日テレベレーザ所属

2011年にサッカーW杯女子日本代表メンバーとして、優勝に貢献した。

東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県生まれの「なでしこジャパン」のメンバー。



・小泉 農一 (大会顧問) ガイア総合研究所 主席 研究員

・古賀 鉄也 (大会実行委員会委員長) デジタルハリウッド株式会社 代表取締役社長兼 CEO

・真矢 (大会音楽監修サウンド・プロデューサー) LUNASEA ドラマー

・レオン・ヘンキ(梁 恒基) (大会クリエイティブディレクター) Airside 日本 クリエイティブディレクター

■ゲスト予定者 ※敬称略

・真部 正美 (JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON 被災地支援親善大使)

・島津 悦子 (JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON 大会演歌親善特別大使)

・小口 雅之 (JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON 大会心の聖火 driving 特別大使)

・清水 富弘 (JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON 大会温泉観光親善大使)

■司会進行 ※敬称略

白戸 太郎 (JAPAN FESTIVAL 2012 実行委員) 元プロトライアスリート

高野 志津 (JAPAN FESTIVAL 2012 実行委員) フリーアナウンサー

【『Japan Festival 2012 in LONDON』開催概要】

会 期：2012年4月29日(日)～2012年9月13日(木)

※7月16日(月)～7月24日(火)を除く。

会 場：イギリス・ロンドン市内3つの会場、ほか。

概 要：常設展示、ミュージカル上演・コンサート、映画祭、
パフォーマンス、その他の各種イベント。

大会会長：マイケル・スペンサー (Michael Spencer)



JAPAN FESTIVAL 2012

■『Japan Festival 2012 in LONDON』の注目企画と会場案内(予定)

日英の女子サッカーチームとフレンドリーシップ契約：

日本側では日テレ・ベレーザ、ロンドン側はアーセナルレディースLFCと1年間、フレンドリーシップ契約を近日中に締結します。私達の想いを乗せて、日英の名門女子チームの選手達が『Japan Festival 2012 in LONDON』を応援します。

「足湯カフェ号」が東京からロンドンまで地球半周走破：

日本の被災地を巡回した「足湯カフェ号」がロンドンに向けて出発。世界各国、地球半周分の距離を回ってロンドンに到着します。現地ではイベントの各会場を巡回します。

4月29日(日)東京出発～被災地～ハウステンボスへ

7月15日(日)ロンドン到着

走行距離約2～2.5万km

■展示・イベント会場

市内の3会場で開催

【A会場】 展示イベントスペース ブロードゲート

ロンドン最大の金融街“City”に存在。日本の街並みをよみがえらせ特設ステージと多くのブース(屋台)を配置。日本情緒と祭りの雰囲気演出。

【B会場】 イベントホール タワーオブロンドン

600～1000名収容可能なイベントホールでロンドンのシンボル。メインイベントとなるミュージカルを上演。

【C会場】 番組制作スタジオ ザ・ホスピタルクラブ

マイクロソフト共同創業者ポール・アレンが作った最新鋭制作スタジオ。レディ・ガガ、コールドプレイ、ポール・マッカートニーらが使うスタジオ。

※『Japan Festival 2012 in LONDON』の開催概要につきましては、記者発表会にて改めてご紹介させていただきます。

【デジタルハリウッド 紹介】

<http://www.dhw.co.jp/>

1994年、日本初の実践的産学協同のクリエイター養成スクールを設立。

現在、東京(御茶ノ水)、渋谷、大阪、福岡で4校の専門スクールと、eラーニングによる通信講座(オンラインスクール)を展開、設立以来、約5万人以上の卒業生を輩出。

設立10周年を迎えた2004年4月、日本初、株式会社によるIT・コンテンツ分野の高度人材育成機関「デジタルハリウッド大学院(専門職)」、2005年4月には、ITビジネス×クリエイティブ×英語&留学を学ぶ「デジタルハリウッド大学」を開学。

デジタルコンテンツ業界の人材育成とビジネスインキュベーションに力を注ぐ。

2014年10月、設立20周年を迎える。

【実行委員会 お問い合わせ先】

JAPAN FESTIVAL 実行委員会準備室 (株式会社おおわだぐみ 内)

担当)井上康治

Tel 03-6809-2726 Fax 03-5776-2842 携帯 090-6774-6049

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-2-16 第一楨ビル 2F

E-mail japan-festa@ohwada-gumi.co.jp**【当プレスリリースに関するお問い合わせ】**

デジタルハリウッド株式会社 広報室:川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト :<http://www.dhw.co.jp/>学長ブログ「スギヤマスタイル」:<http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>過去のプレスリリース:<http://www.dhw.co.jp/pr/release/>

※本件は JAPAN FESTIVAL 実行委員会からも同内容のプレスリリースが配信されております。

両社より重複して配信される場合がございますのでご了承ください。

<取材お申し込み方法>取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、1月23日(月)15:00迄にお申し込みください。**■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)**

- ・ 取材の方は、12:15までにお越しください。お座席、取材スペースは先着順となります。
- ・ 入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺を2枚ご用意ください)
- ・ ご来場の皆様に、プレスキットのダウンロード URL を配布いたします。

<<『JAPAN FESTIVAL 2012 in LONDON』記者発表会 取材申し込みフォーム>>

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
- ・ 貴社媒体名:
- ・ お名前:
- ・ 電話番号:
- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール / TVカメラ / ペン

→ メール返送先:press@dhw.co.jp (件名:1月24日記者発表会 取材希望)